

令和5年2月17日発行 第13号

# 渋谷の荘だより

「今を生き 未来を担え 渋谷中生」 やまとしりつしづやちゅうがっこう  
大和市立渋谷中学校



書初め3年生優秀作品

## 令和4年度 学校評価について 集計結果より

昨年12月に生徒、保護者の皆様を対象とした外部アンケート及び本校教員自己評価を実施いたしました。お忙しい中ご協力ありがとうございました。

学校評価とは、本校の教育活動について本校教員が教育活動等の成果を検証し、生徒がより良い教育活動等を享受できるよう生徒・保護者の方によるアンケート結果を資料として加え、学校運営の改善と発展を目指し、教育の水準向上を図るものです。

今年度もアンケートの結果をもとに、教育活動全般を検証し、課題解決に向けた取り組みと実践を進めていきたいと考えています。

今後も本校の基本理念である「地域に根ざし、地域の未来を担う学校」「豊かな学びの場の創造」「人権教育と国際教育・支援教育の推進」を大切にした学校経営を進めてまいりますので、ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

### 1 「学校評価」の概要

アンケート項目は、学校の教育理念をもとに「学習意欲が向上する学校」・「地域社会で活躍する学校」・「さわやかな学校」・「安全・安心な学校」を主な柱（項目）として17の設問（生徒は18の設問）で構成し、生徒、保護者、教員の回答を比較できるように同様の設問で行っています。項目（設問）は次の通りです。

- ・「学習意欲が向上する学校」7問（生徒は8問）
- ・「地域社会で活躍する学校」3問
- ・「さわやかな学校」3問
- ・「安全・安心な学校」4問で行いました。



質問項目に対し、

A: そう思う B: ややそう思う C: あまりそう思わない D: まったくそう思わない  
の4段階で回答していただきました（判断できない場合は空欄）。

\*アンケート回収数：生徒：264人 保護者：195人 教員：20人

## 2 考察の基本的な考え方

この調査方法では、それぞれ「AとB」の回答を肯定的な捉え方、「CとD」の回答を否定的な捉え方と判断しました。各項目によって考え方も変わりますが、おおむね80%程度達成できているかいないかを境目と考え、それを下回る数値の項目については、来年度特に改善・工夫をしなければならない項目であると考えています。

## 3 教員アンケート回答と保護者アンケート・生徒回答との比較と考察

表1は、生徒アンケートと保護者及び教員アンケートの集計結果を比較して並べたものです。各項目別に〔課題〕と〔来年度に向けての方針〕を考察します。

<表1>

項目	質問内容		生徒	保護者	教員	
	生徒	保護者				
学習意欲が向上する学校	1	朝読書では、しっかり読書をしていますか。	子どもたちはすすんで読書をしている。	85	43	90
	2	授業中は、積極的に学習していますか。	年度初めに比べると、子どもたちの学習意欲は向上している。	86	74	85
	3	学校の授業がわかりますか。		89		
	4	先生は、教え方にいろいろと工夫をし、わかりやすく授業を進めていますか。	先生は、教え方にいろいろと工夫をし、わかりやすく授業を進めている。	93	86	90
	5	家庭学習にきちんと取り組んでいますか。	子どもは家庭学習に取り組んでいる。	64	60	75
	6	あなたの努力に、通信簿の評価は合っていると思いますか。	学習等の評価（通信簿）について、納得している。	86	84	95
	7	各行事に積極的に参加していますか。	学校は、行事に力をいれている。（コロナ禍を考慮して）	90	92	95
	8	将来の夢や目標を持っていますか。	子どもたちは将来の夢や目標を持っている。	61	57	80
活躍する地域社会で学校	9	ボランティア活動に積極的に参加していますか。	学校は、ボランティア活動に力をいれている。（コロナ禍を考慮して）	71	88	95
	10	学校生活は、地域の方々に支えられていることを理解していますか。	学校は、地域や保護者と協力して教育活動を行っている。	91	85	90
	11	「渋谷の庄」学習（総合的な学習の時間）にしっかり取り組んでいますか。	「渋谷の庄」学習（総合的な学習の時間：国際人権学習、進路学習など）はしっかり行われている。	84	88	75
さわやかな学校	12	気持ちのよいあいさつをしていますか。	子どもたちは、あいさつがよくできる。	83	83	80
	13	校舎や物を大切に、美化活動にしっかり取り組んでいますか。	子どもたちは校舎や物を大切に、美化活動に取り組んでいる。	91	93	90
	14	正しいことばづかいで生活していますか。	子どもたちは、正しいことばづかいができる。	84	73	85
安心・安全な学校	15	先生は、「いじめ」などの問題に対し、早期発見と改善に努めてきていますか。	子どもたちに、「いじめ」やその他の問題が生じたときに、学校は適切にかかわり、改善に努めている。	87	80	95
	16	防災学習や避難訓練に真剣に取り組んでいますか。	学校は防災学習を行っている。	95	93	95
	17	学校には信頼でき、相談できる先生がいますか。	学校には相談できる先生がいる。	79	86	95
	18	学校では楽しく生活していますか。	子どもたちは楽しく学校に登校している。	88	95	90

※数値は、肯定的な「よくあてはまる」「ややあてはまる」の合計の割合です。単位：%

# 項目1 学習意欲が向上する学校について



## 【課題1】

全体として肯定的な回答項目が多い結果となりました。特に、3の「学校の授業がわかりますか。」では、2・3年生は昨年度より上昇し、1年生も前向きな学習姿勢が感じ取れます。また、学習の評価についても教員の意識よりは低いものの、納得している生徒が多いようです。

しかし、5の「家庭学習にきちんと取り組んでいますか。」では、教員の予想以上に低く、学校での学習を家庭で予習・復習を行い定着させようとする意識が低いと察します。特に、2年生についてその傾向が高く、今後、より具体的な対策の検討が必要です。

## 【来年度に向けて】

「家庭学習にきちんと取り組んでいますか」のポイントの低さは、本校の課題として継続指導が必要です。家庭学習の定着に向けて教員は、生徒の学習意欲向上を図る授業実践とともに、適切な内容と量の課題作りや課題チェックシートの活用についての見直しを行い、生徒が学習の成果を認識できるような取り組みをしていくことが大切です。特に、意識が低い2年生に向けて、その実態把握に努め丁寧な指導の実践を継続的に実施する必要があります。

また、放課後学習支援や個別学習の取り組みを有効活用し、生徒に学習の大切さや学ぶ喜びを伝えられる支援体制の強化を継続したいと考えます。

そして、生徒自ら自発的に「学習に取り組む」姿勢を高められるよう、生徒、教員、そして保護者が同じ意識を共有し、学校と家庭で連携しながら学習環境を整えて安定したものにしていきたいと思います。

更に、生徒には地道な日々の学習の結果が、6の「あなたの努力に、通信簿の評価は合っていると思いますか。」や8の「将来の夢や目標を持っていますか。」にもつながることを伝えていくことが重要だと考えます。

## 【課題2】

8の「将来の夢や目標を持っていますか。」については、学年が上がるにつれ意識は高くなり、自己の成長を将来と結びつけることができていると考えます。

しかし、全体として肯定的な回答が61%であり、生徒の意識の低さとともに、コロナ禍や社会情勢の不安定さの影響も少なからず感じられ、様々な背景から、将来の夢や目標を具体的に描けていない生徒の現状が見えてきます。

このような状況下でも、生徒が学習本来の意義や学ぶ楽しさを味わえるように教員がその指導法を工夫し、生徒自ら前向きに取り組める力の育成を図っていく必要があると考えます。

また、今年度は、令和2年度、令和3年と度同様に、行事の縮小はあったものの、多くの行事を実施することができ、生徒の活躍の場を増やすことができました。その成果は高く、前向きな気持ちを持つとする生徒の思いが7の「各行事に積極的に参加していますか。」に表れています。前向きなその姿勢を評価し、来年度に向けて生徒の意欲をどのように引き上げていくか検討していくことが大切です。

## 【来年度に向けて】

生徒に将来の夢や目標を意識させ、生徒の学習意欲の向上を図る実践を推進していく必要があります。特に、行事や総合的な学習の時間を活用し、自ら進んで実践し、体験を通して深い学びに

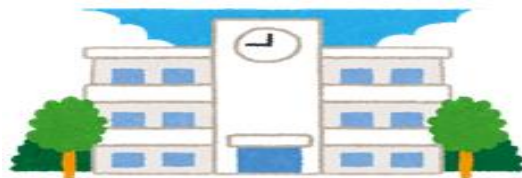


つなげられるよう、3年間の計画的そして継続的な実践計画を再度見直し、より効果的なものに改善していく必要があります。

生徒が自ら考え実践できるような取り組みを多くの学習場面で取り入れ、生徒の意欲と実践力の向上を図れるよう、十分に検討して実践につなげていきたいと思えます。

そのために、教員の指導力の向上、豊かな発想力、連携体制の強化を図り、ともに作り出すとする前向きな意識を今後も高め、チーム力を常に更新していきたいと思えます。

## 項目2 地域社会で活躍する学校について



### 【課題】

「学校生活は、地域の方々に支えられている」という意識が高いことは例年通りでした。今年度は、清掃ボランティアやあけぼの幼稚園防犯教室ボランティアなどの実施ができたため、9の「ボランティア活動に積極的に参加していますか。」について肯定的な回答が令和2年度、令和3年度よりも高い70%以上という結果となりました。

「地域に根ざし、地域の未来を担う学校」という渋谷中学校の基本理念のもと教育活動を行い、それがより定着して生徒の行動力につながるよう、地域や社会への活躍をどのように進めていくか、コロナ禍で教育活動が縮小された時期から今後の再開に向けて、具体策を検討する時期だと考えます。

### 【来年度に向けて】

先輩から後輩にボランティア活動の意義、やり方等が上手に伝えられていたのが、コロナ禍での中止により途切れてしまった状況から、今年度徐々に活動が再開し、ボランティア活動とは何か、再度生徒たちに考えさせる良い機会が到来したと思えます。

今年度は、地域の人を助け感謝された実践報告を聞くことができました。定着した活動ではなく、自らの判断で実行した行動が地域の人のためになり、それを認めてもらう体験は、今後の生徒の行動に良い結果をもたらすはずで、良い行動をした際にその行動を認め、それを評価し、生徒がその体験を土台に次の活動につなげられるよう、教職員は支援していきたいと思えます。

また、総合的な学習の時間での実践を進める中で「私にできることは何か。」生徒に考えさせ、意識をもって自ら実践できる活動につなげられるよう、その力の育成に努めたいと思えます。

## 項目3 さわやかな学校について



### 【課題】

全体として概ね80%を超えており良好と考えます。特に3年生が全項目90%以上に達し、成長を感じます。例年同様2年生は12の「気持ちの良いあいさつをしていますか。」が他の学年より低くなっており、この時期の生活のゆらぎが関係しているようにも取れます。また、14の「正しいことばづかいで生活していますか。」については、学年が上がるごとに良い結果となっています。1年生は、まだその意識と実践力が未熟なため、成長に応じた取り組みが特に必要と感じます。

さわやかな学校となるよう、中学校生活を通して人とのコミュニケーションと人間関係づくりの構築方法をどのように進めていくか、学年ごとに、計画的に学ばせる必要があります。

## 【来年度に向けて】

「あいさつ」「言葉づかい」「環境美化」に対する意識を今後も継続していけるよう取り組むことが大切です。また、清潔で美しい環境と心温まる人間関係づくりが、落ち着いた学校生活につながることを生徒に意識させていくことも大切です。

私たち教職員自らも言葉づかいに注意し、気持ちの良い挨拶を率先して行うよう今以上に意識を持ち、実践を続けていきたいと考えます。

きめ細やかな指導と交流を通して、気持ちの良いあいさつと正しい言葉づかいで、地域とのつながりを大切にできる生徒の育成に努めていきたいと思えます。

## 項目4 安全・安心な学校について



### 【課題】

学校が例年と違う状況下で「学校では、楽しく生活していますか」の設問に対し、昨年よりも少し上向きな回答となりました。このことから、学校は安心して生活・学習できる環境であるといえる一方、楽しくないと答える生徒の存在も意識する必要があります。

楽しくないと答えた生徒の心情を理解するために、教員は、一人一人への丁寧な対応が求められます。「相談できる先生がいますか」については、さらに生徒に寄り添い、信頼されるよう、取り組んでいく必要があると感じます。

## 【来年度に向けて】

生徒、保護者にとって安心・安全な学校運営を教員が一丸となり、考えていかなければなりません。そのためには、学年、学校全体で情報を共有し協力体制の強化を図り、一つのチームとして行動ができるように今以上に意識を高めていく必要があります。日常から生徒との信頼関係づくりを心がけ、生徒の変化を捉えられるよう、授業、行事、学級指導、部活動等を通して積極的に関わりを持ちながら、より一層、信頼関係の構築に取り組んでいきたいと思えます。

また、教員が今年度の活動を振り返り、学校全体の中での自分の役割を再確認し次年度につなげることを今後もしっかりと実践していくことが大切です。

学校に登校できない生徒やいじめに対しての対応についても、担任、学年、支援部で、「そのポジションでそれぞれ何ができるか」を確認し連携をさらに高め、チームとしての力の向上を図り、より安心・安全な学校づくりに努めていきたいと思えます。



### ～おわりに～

令和2年度、令和3年度よりも、コロナ禍以前の学校体制が徐々に戻り始めた今年度は、全体として生徒の気持ちも安定し、落ち着いた学校生活が送れたと感じます。家庭や地域の支え、そして生徒の前向きな姿勢の成果と考えます。今後も渋谷中学校の教育理念の実現をめざし、教員が連携して一丸となり、より豊かな教育活動を展開し、一人一人の個性を尊重し、互いを認めふれあいを大切にできる笑顔の絶えない学校にしていきたいと考えています。今後もご協力をよろしく願いいたします。

